

Autosurfacers WB

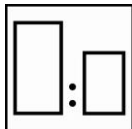
オートサフェーサーWB

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

用途

オートサフェーサーWBは水性プライマーサフェーサーで全ての自動車補修に使用します。全てのシッケンズトップコートシステムにサンディングサフェーサー及びノンサンディングサフェーサーとして使用することができます。

サンディング サフェーサー



100 オートサフェーサー WB

10 アクティベーター WB



メジャースティック No.14 を使用

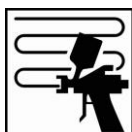


スプレーガン口径:
1.5 - 2.0 mm

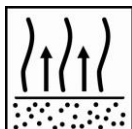
スプレー圧力:

1.7 - 2.2 bar (手元圧力)

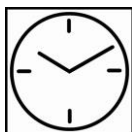
HVLP は最大 0.6-0.7 bar (エアーキャップにて).



3 - 4 回シングルコート



各コート間のフラッシュオフ:
25°C / 10 - 15 分
表面が完全に艶が引けるまで

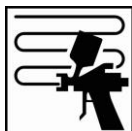


乾燥時間: 25°C / 2 時間
湿度 30% の場合
25°C / 3½ 時間
湿度 75% の場合

60°C / 30 分



トップコート前の最終足付け番手: ドライ P500



すべてのシッケンズトップコート類で塗り重ね可能



適切な安全保護具を使用してください。
アクゾノーベルではフレッシュエアーマスクの使用を推奨します。

Autosurfacers WB

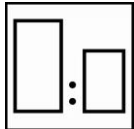
オートサフェーサーWB

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

用途

オートサフェーサーWBは水性プライマーサフェーサーで全ての自動車補修に使用します。全てのシッケンズトップコートシステムにサンディングサフェーサー及びノンサンディングサフェーサーとして使用することができます。

ノンサンディング サフェーサー

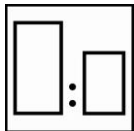


100 オートサフェーサー WB

10-20 オートウェーブ MM666



充分攪拌してください



100 オートサフェーサー WB

10-20 アクティベーター WB



メジャースティック No.14 を使用



スプレーガン口径:

1.2 - 1.5 mm

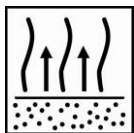
スプレー圧力:

1.7 - 2.2 bar (手元圧力)

HVLP は最大 0.6-0.7 bar (エアークャップにて).



1 - 2 回シングルコート

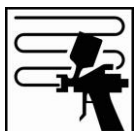


各コート間フラッシュオフ:

25°C / 10 - 15 分

最短塗り重ね時間:

25°C / 30 分



すべてのシッケンズトップコート類で塗り重ね可能



適切な安全保護具を使用してください。

アクゾノーベルではフレッシュエアーマスクの使用を推奨します。

Autosurfacер WB

オートサフェーサーWB

FOR PROFESSIONAL USE ONLY
用途

オートサフェーサーWBは水性プライマーサフェーサーで全ての自動車補修に使用します。全てのシッケンズトップコートシステムにサンディングサフェーサー及びノンサンディングサフェーサーとして使用することができます。

使用できる被塗物

旧塗膜	グラスファイバーゲルコート
スチール	ウォッシュプライマー1KCF
アルミニウム	プライマーサフェーサーEP
亜鉛引き鋼板	
サンディング済みの新品パーツ	

※オートサフェーサーWBをスチール面に塗装する場合、高機能な品質を得る為、先にウォッシュプライマー1KCFを塗装することを推奨します。ウォッシュプライマー1KCF塗装後は最低 20°C / 15 分のフラッシュオフタイムをとってください。

※ポリエステルパテ及びポリサフェーサーの上にオートサフェーサーWBを塗装する場合は、先にシッケンズの適切なプライマーを塗装し、20°Cでの充分フラッシュオフタイムを取ってからオートサフェーサーWBを塗装してください。

※プラスチックカーパーツにオートサフェーサーWBを塗装する場合は、先に必ず 1K オールプラスチックプライマーを塗装してください。

主剤と副剤

主剤	オートサフェーサー WB
希釈剤	アクティベーター WB
添加剤	オートウェーブ MM 666 オートウェーブのソリッド原色（着色する場合） ※MM245は除く

被塗物の前処理


温水と洗剤にて被塗物を洗浄し、洗浄後はきれいな水で洗剤を十分に洗い流してください。サンディング前に被塗物の不純物をシッケンズ脱脂剤にて除去してください。



足付け：ドライ P220 - P320
 新品パーツのEDプライマー：ドライ P220 - P320
 シッケンズ ポリエステルパテ及びポリサフェーサー：ドライ P180 - P220
 スポット補修のフェザーエッジ部分：ドライ P400



オートサフェーサー WB 塗装前に被塗物の不純物をシッケンズ脱脂剤にて除去してください。

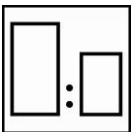
注：ポリエステルパテには M850 ソルフリー及び M200（水性洗浄剤）を使用しないでください。

Autosurfacers WB

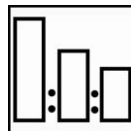
オートサフェーサーWB

FOR PROFESSIONAL USE ONLY
使用前の攪拌


オートサフェーサー WB を使用する前には充分攪拌してください。

着色


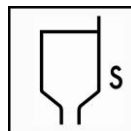
必要に応じてオートサフェーサーWB はオートウェーブのソリッド原色をアクティベーターWB 希釈前に最大 10 部（容量比）まで混合することができます。（オートウェーブ MM245 を除く）
 ※ノンサンディング サフェーサーを着色する場合は、オートウェーブ MM666 の代わりにオートウェーブのソリッド原色を使用することができます。

混合比

サンディング サフェーサー：

100 オートサフェーサー WB
 10 アクティベーター WB

ノンサンディング サフェーサー：

100 オートサフェーサー WB
 10-20 オートウェーブ MM666 / ソリッドカラー
 混合後に充分に攪拌
 10-20 アクティベーター WB

塗料粘度


20°C / 20-25 秒 DIN cup 4

スプレーガン口径とスプレー圧力

スプレーガン
ノズル口径
スプレー圧力

上カップ式

サンディング
 1.5-2.0 mm

 1.7-2.2 bar（手元圧力）
 HVLP は最大 0.6-0.7 bar（エアークャップにて）

上カップ式

ノンサンディング
 1.3-1.5 mm

 1.7-2.2 bar（手元圧力）
 HVLP は最大 0.6-0.7 bar（エアークャップにて）

最大膜厚を得るには大きな口径と低めの圧力で塗装してください。

可使時間

オートサフェーサーWB 全ての混合

20°C / 3 ヶ月

Autosurfacers WB オートサフェーサーWB

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

塗装方法



※オートサフェーサーWB を塗装する前にスプレーガンオートウェーブガンクリーナーで洗浄してから使用してください。

サンディング サフェーサー :

足付けした箇所全体に 1 回シングルコート。

続いて先に塗装した箇所の内側へ 2 コート目、3 及び 4 コート目とシングルコートしてください。

ブロック塗装する場合は必要な膜厚が得られるように 3~4 回シングルコートしてください。

オートサフェーサーWB のフラッシュオフと乾燥時間は湿度と風速により異なりますが、強制送風機の使用により若干乾燥速度を速めることができます。**被塗物との距離は最低でも 1m 以上離して使用してください。**フラッシュオフは艶が引けるのを目安にしてください。

ノンサンディング サフェーサー :

足付けした箇所全体に 1-2 回シングルウェットコート

膜厚

推奨する方法で塗装した場合 :

サンディングプライマー (4 コート) : 60-80 μm

ノンサンディングプライマー (2 コート) : 20-40 μm

乾燥時間 (サンディング サフェーサー)



湿度 30% の場合 : 25°C / 2 時間 湿度 75% の場合 : 25°C / 3½ 時間 強制乾燥 : 60°C / 30 分

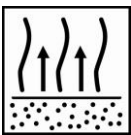
強制送風機と温度を上昇させることで最適な乾燥性が得られます

温風にて温度を上昇させた場合はトップコート前に冷却し、適切な温度で塗装してください。

強制送風機を使用する場合は最低でも被塗物から 1m 以上離してください!

短波・遠赤外線乾燥機による強制乾燥は推奨しません。

ノンサンディング サフェーサーの塗り重ね時間



湿度 30% の場合、最低でも 25°C / 30 分以上のフラッシュオフタイムをとってからトップコートを塗装してください。湿度 30% の場合のトップコートの最長塗り重ね時間は 25°C / 24 時間以内です。

湿度が高い場合はフラッシュオフタイムを更に長くしてください。

※最長塗り重ね時間を過ぎた場合は、オートサフェーサーWB をドライ P500 又はウェット P1000 で足付けをしてからトップコートしてください。

ノンサンディング サフェーサーの中研ぎ

オートサフェーサーWB の塗装中に付着したブツを中研ぎする場合は、ドライ P500 又はウェット P1000 で除去してください。25°C / 24 時間を過ぎた場合は必ずサンディングしてください!

最終番手



ドライサンディング (空研ぎ) 最終番手 ; ドライ P500

- サンディング開始にはドライ P360 - P400 が使用することができます。
- サンディングペーパーのステップはドライサンディングの場合、最大 100 番手以内です。

Autosurfacers WB

オートサフェーサーWB

FOR PROFESSIONAL USE ONLY


ウェットサンディング（水研ぎ）最終番手；ウェット P1000

- サンディング開始にはウェット P600 – P800 を使用することができます。
- サンディングペーパーのステップはウェットサンディングの場合は最大 200 番手以内です。



トップコート塗装前に被塗物の不純物をシッケンズ脱脂剤にて除去してください。

塗り重ね可能製品

すべてのシッケンズトップコート類

器具の洗浄

 スプレーガン使用後は速やかにオートウェーブガンクリーナーにて十分に洗浄してください。
 オートサフェーサーWB 使用前にスプレーガンをアクティベーターWB で洗浄してください。

- オートサフェーサーWB には溶剤系シンナーを使用しないで下さい。
- スプレーガンをオートウェーブ ガンクリーナー及びアクティベーターWB に長時間浸けしないでください。

VOC 含有量

245 g / L（理論上での希釈済み塗料）

製品の保管


製品の貯蔵安定期間は、20°Cで未開封の場合を基準としています。

※貯蔵安定期間については TDS S9.01.02 を参照してください。

- 開封後は塗装する温度で保管してください。
- 輸送及び保管温度は 3°C - 35°C の範囲で管理してください。
- 凍結にてゲル化したオートサフェーサーWB は使用することができません。

アクゾノーベル株式会社 自動車補修塗料事業部
 東京都国立市泉 4 丁目 8 - 7
 Tel : 042 - 843 - 0081

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

IMPORTANT NOTE The information in this data sheet is not intended to be exhaustive and is based on the present state of our knowledge and on current laws: any person using the product for any purpose other than that specifically recommended in the technical data sheet without first obtaining written confirmation from us as to the suitability of the product for the intended purpose does so at his own risk. It is always the responsibility of the user to take all necessary steps to fulfill the demands set out in the local rules and legislation. Always read the Material Data Sheet and the Technical Data Sheet for this product if available. All advice we give or any statement made about the product by us (whether in this data sheet or otherwise) is correct to the best of our knowledge but we have no control over the quality or the condition of the substrate or the many factors affecting the use and application of the product. Therefore, unless we specifically agree in writing otherwise, we do not accept any liability whatsoever for the performance of the product or for any loss or damage arising out of the use of the product. All products supplied and technical advices given are subject to our standard terms and conditions of sale. You should request a copy of this document and review it carefully. The information contained in this data sheet is subject to modification from time to time in the light of experience and our policy of continuous development. It is the user's responsibility to verify that this data sheet is current prior to using the product.

Brand names mentioned in this data sheet are trademarks of or are licensed to Akzo Nobel.

Head Office

 AkzoNobel Car Refinishes B.V., PO Box 3 - 2170 BA Sassenheim, The Netherlands. www.sikkenscr.com